

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
 編集 川口町役場 総務課
 (〒949-75 ☎0258(0)89-3111)

もうすぐ一年生

(おたのしみ会、上川保育所)



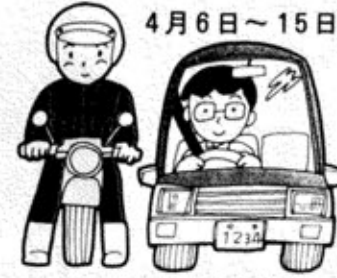
今年の一年生

- 泉 水小学校 22名
- 川 口小学校 60名
- 田 麦山小学校 12名
- 木 沢小学校 4名
- 川 口中学校 88名
- 〔町内園児 98名〕
- 〔全体 275名〕

おもな内容	61年度予算	2~3	町の行政機構を一新	8
	61年度主な事業	4	人事異動	9~10
	「わが村は美しく」で表彰される	5	スポーツコーナー	11
	町議会3月定例会	6~7	お知らせコーナー	12

シートベルト 車社会の身だしなみ

—春の全国交通安全運動
4月6日~15日—



〈運動の重点〉

1. シートベルト・ヘルメット着用の徹底
2. 新入学(園)児を中心とした子供の交通事故防止
3. 二輪車の無ほう運転の追放
4. 高齢者の事故防止

低利な住宅貸付資金 老人居室整備資金

貸付の対象者…60歳以上の親族である高齢者と同居する者で高齢者の専用居室を増改築する者。
 貸付限度額…1戸当り 146万円(予定)
 利率…原資の借入利率範囲内
 償還方法…元利均等半年賦 10年償還

障害者住宅整備資金

貸付の対象者…身体障害者手帳1級又は2級及び療育手帳Aを所持している者又は、同居している親族で居室等を増改築又は改造する者。
 貸付限度額…1戸当り 202万円(予定)
 利率・償還方法…老人居室整備資金と同じ。

児童手当改正

6月から第2子にも支給

6月1日から第2子にも児童手当が支給されます。

新制度は、段階的に支給対象が変わり、昭和63年4月から制度が完成されます。

今年度支給対象となる第2子は、昭和59年6月2日以後に生まれた児童に限ります。該当者は認定請求書を提出してください。

くわしくは、役場窓口へ

公営住宅(空室)情報

- ① 県営あけぼの団地 0戸 (24)
 - ② 町営よしとみ団地 7戸 (16)
 - ③ 町営大島団地 5戸 (30)
- ()内は全戸数

国保加入のみなさんへ

- ① 助産費が増額されます。
4月1日以降出産したときは3万円増の13万円に。
- ② 保険証異動届出は14日以内に届出が遅れると医療費を全額自費で支払うことになります。

献 血

- ▽ 4月28日
- AM10:00~PM3:00
- ▽ 福祉センター
- ・お願いできる人には400cc採血をします。

人 口	6,558人	昭和61年4月1日現在
男	3,228人	
女	3,330人	
世帯数	1,522戸	

61
予算

一般・特別会計総額

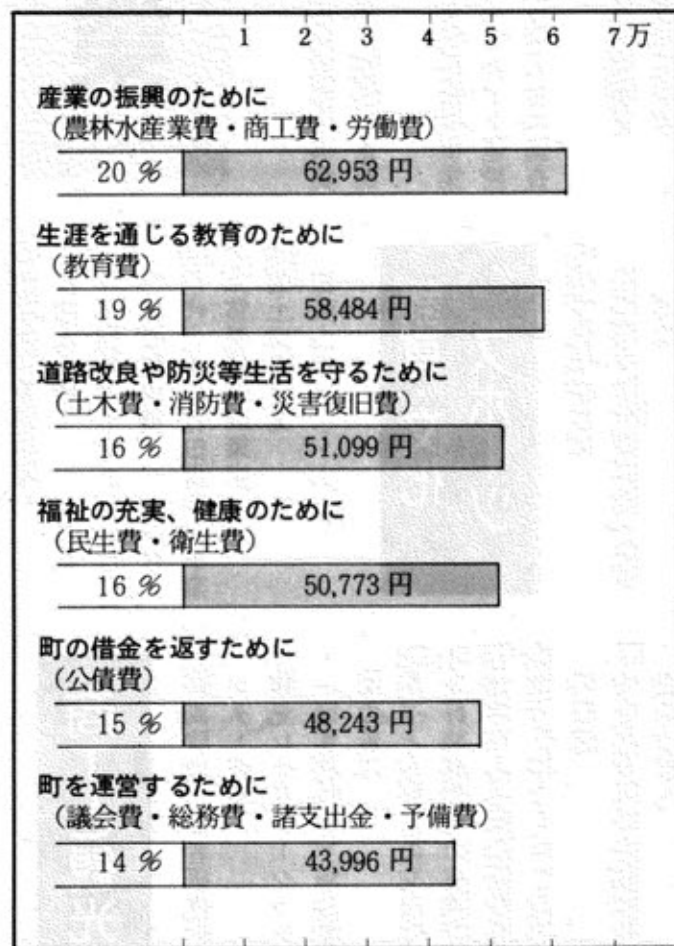
30億

2,170万円

61
予算

町民1人当りの使いみち

(一般会計) 1人当たり使うお金 315,548円
1人当たり納めるお金 59,984円



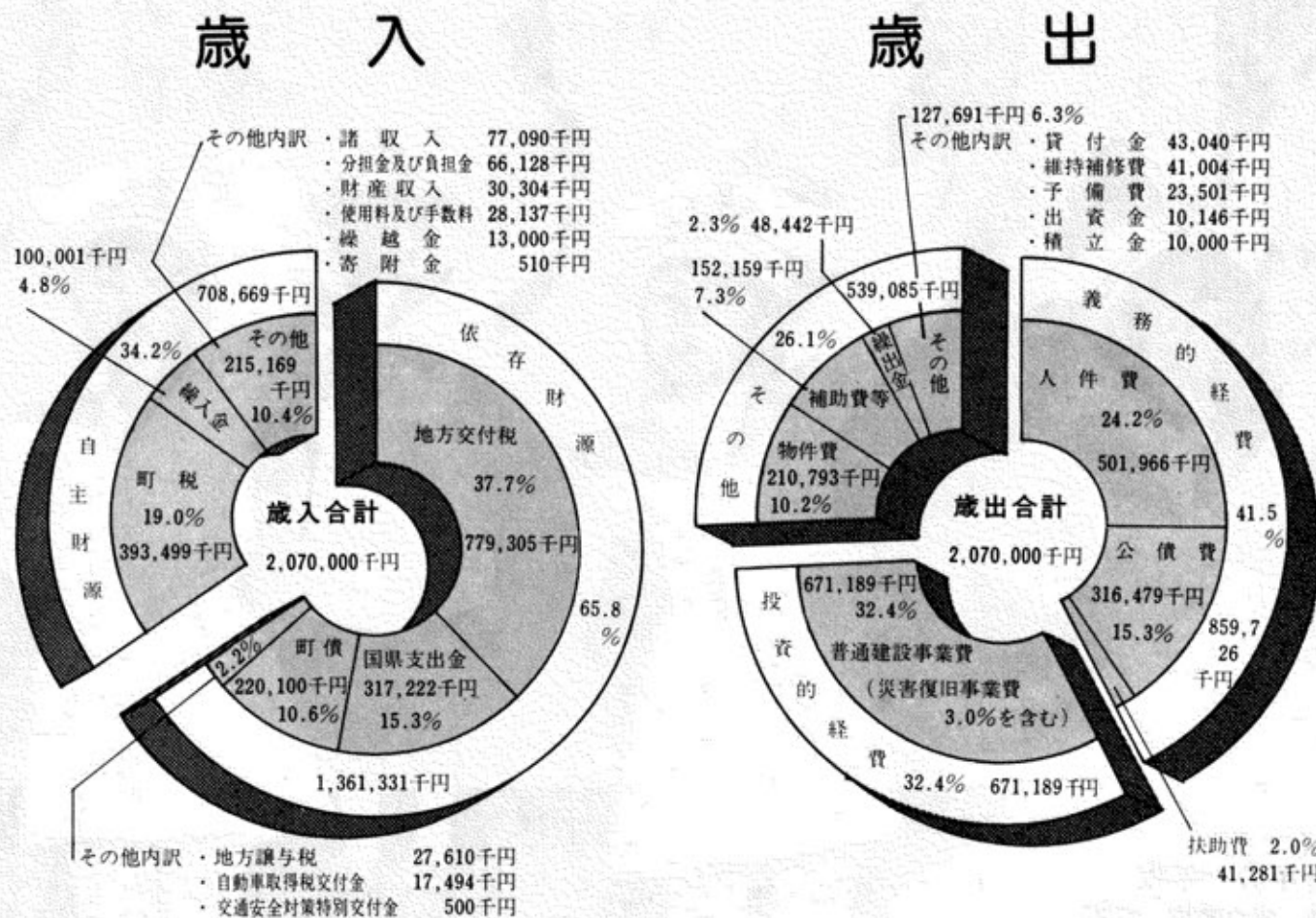
※人口は昭和61年3月1日現在の人口6,560人による。

会計別の予算額

(単位 千円)

会計別	金額	構成比(%)
一般会計	2,070,000	68.5
1. 議会費	51,907	1.7
2. 総務費	212,445	7.0
3. 民生費	219,815	7.3
4. 衛生費	113,259	3.7
5. 労働費	42,773	1.4
6. 農林水産業費	277,054	9.2
7. 商工費	93,145	3.1
8. 土木費	178,151	5.9
9. 消防費	93,786	3.1
10. 教育費	383,658	12.7
11. 災害復旧費	63,277	2.1
12. 公債費	316,479	10.5
13. 諸支出金	750	0
14. 予備費	23,501	0.8
特別会計	951,700	31.5
国民健康保険	281,000	9.3
老人保健	277,700	9.2
簡易水道	219,000	7.2
ガス	174,000	5.8
合計	3,021,700	100.0

一般会計 [20億7千万円] のがい要



予算のがい要

川口小学校体育館・食堂改築や中央簡易水道改良を盛り込んだ昭和六十一年度一般会計及び特別会計当初予算は、去る三月十五日、町議会三月定例会において原案どおり可決されました。

一般、特別両会計の予算総額は、三十億二千七十七万円内訳は、一般会計二十億七千万円、特別会計九億五千七百七十万円。

今年度計画された主な事業は①川口小学校体育館・食堂改築②中央簡易水道(旧東部簡易水道)改良③農村基盤総合整備(西倉・上川・木沢)④新潟建設労働者研修福祉センター完成⑤観光レクリエーション地区(家族旅行村)の着工⑥県営一般農道、ため池等整備⑦町道改良・舗装⑧県単農業生産基盤整備等が予算計上されています。

(三月十五日発行の施政方針・レッツ・ラブ・カワグチと一緒にご覧ください)

特別会計メモ

国民健康保険

- ▽加入世帯数 七八四戸
- ▽被保険者数 二、三九七人
- ▽年間一人当たり保険料見込額 六〇、八三四円

- ▽町が年間医療機関へ負担する一人当りの見込額 九三、一四九円

老人保健

- ▽受給対象者数 六六九人
- ▽受診見込件数 一一、一一九件

- ▽町が医療機関へ負担する一人当りの見込額(年額) 四〇八、〇八三円

簡易水道

- ▽給水件数 一、四〇九件
- ▽年間給水量(見込) 五五六㎥
- ▽月一世帯当り平均給水量 三三三㎥

ガス

- ▽供給件数 一、五五九件
- ▽年間供給量(見込) 三〇四㎥
- ▽月一世帯当り平均供給量 七〇㎥

61 主な事業

農業と水産林業

- (1) 農村基盤総合整備事業
 - ① 西倉ミニ
 - ② 桑巻線改良・舗装
 - ③ 上ノ原線改良
 - ④ 中新田集落道舗装
 - ⑤ 上川ミニ
 - ⑥ 貝ノ沢排水路改良
 - ⑦ 十二又ほ場整備
 - ⑧ 貝ノ沢集落排水路改良
 - ⑨ 貝ノ沢農道改良
 - ⑩ 牛ヶ島用水路改良
 - ⑪ 木沢ミニ
 - ⑫ 中田農道改良
 - ⑬ 牛ヶ首・木沢排水路改良
 - ⑭ 木沢・峠防火水槽新設
 - ⑮ 池ノ立農道改良
 - ⑯ 木沢集落排水路改良
 - ⑰ 奥宮一般(広域関連)農道整備事業
 - ⑱ 上ノ原二期
 - (3) 奥宮ため池等整備事業

生活基盤

- (1) 中央簡易水道(旧東部簡易水道)新設改良事業
- (2) 町道改良舗装事業
 - ① 改良 七路線
 - ② 舗装 七路線
 - ③ 局部改良 三路線
- (3) 防雪対策事業
 - ① 除雪機械購入
 - ② 防雪事業 二路線
- (4) ガス事業
 - ① 県・町道本管移設 三路線

教育・文化スポーツ

- (1) 小学校建設事業
 - ① 川口小学校体育館・食堂建設
- (2) 田麦山小学校プール改修
- (3) 川口小学校消雪設備
- (4) 田麦山小学校消雪設備
- (5) 田麦山小学校バックネット整備
- (6) 民俗資料室改装
- (7) 給食運搬車購入
- (8) 現代町史に着手
- (9) 生涯学習推進事業
 - ① 少年少女読書活動
 - ② 地域ぐるみ子育て教育
 - ③ 生涯学習奨励
- (10) あり太鼓、成人教育
- (11) 各地区館、青年団、社会教育関係団体の活動推進
- (12) 川口四大まつりの拡大

商工と観光

- (1) 新潟建設労働者研修福祉センター新築
- (2) 観光レクリエーション地区(家族旅行村)施設整備事業の着工
- (3) 都市と農村との交流促進
- (4) 友好姉妹都市の提携促進
- (5) 誘客による町の活性化促進
- (6) 就労の場づくり(工場誘致)の促進
- (7) 中小企業向けの補助及び融資枠の拡大
 - ① 町商工会補助金
 - ② 地方産業育成資金貸付
 - ③ 町商工協同組合貸付
 - ④ 商工組合中央金庫預託等

健康と福祉

- (1) 人間ドック助成拡大
- (2) 助産費支給の増額
- (3) 健康診査の充実
 - ① 胃集団検診の助成
 - ② 子宮ガン検診の助成
 - ③ 健康審査に血液検査を加える(総コレステロール、肝機能検査)

- (4) ゴミ収集車入れ替え
- (5) コミュニティボランティア活動の充実
- (6) 家庭奉仕員派遣事業
- (7) 老人居室整備資金貸付事業
- (8) 障害者住宅整備資金貸付事業
- (9) 老人医療給付
- (10) 町単独事業
 - ① 父子手当
 - ② 精神障害者、腎臓機能障害者医療費助成
 - ③ 母子保健振興事業
 - ④ 健康づくり事業
 - ⑤ 栄養教室の開催
 - ⑥ 食生活改善推進員の設置
 - ⑦ う蝕(むし歯)予防事業
 - ⑧ 歯科保健研修会
 - ⑨ 歯科検診管理指導
 - ⑩ 一歳六カ月児歯科健康診査
 - ⑪ へき地医療事業
 - ⑫ へき地冬期巡回診療
 - ⑬ へき地患者輸送車運行
 - ⑭ 妊産婦栄養強化食品支給事業

「わが村は美しく」コンクール 当町が表彰される



▲同協会長から表彰を受ける 青柳町長 3/18、東京



▲表彰状と記念品

川口町が、日本農村振興協会(松垣徳太郎会長)が選定している昭和六十年度の「わが村は美しく」コンクールで同協会会長賞に選ばれ、去る三月十八日東京で表彰されました。

このコンクールは、農山村を活力に満ちた美しい地域社会にするため、住民が歴史と恵まれた自然環境を生かし、地域活動と自助努力により、美しい生活環境を形成して、

来たるべき二十一世紀への潤いのある調和のとれた地域社会づくりを形成するのに成果を上げた地区を表彰するもの。全国で二百六十一地区が参加し、十二地区が表彰されました。

当町は、地域整備計画において、現在ある三十九集落を六地区に分け、農業や観光の大幅な補助事業を導入し、各地区バランスよく地域整備を進めていることと、町全体と

しては、レッツ・ラブ・カワグチを合言葉に、「さあ川口

を愛そう」運動を軸に、「健康と心のふれあうスポーツの町」「この町は君が住む町創る町」を宣言し、自分の町に愛情をはぐくむとともに、東京泊江自治会などの「都市と農村の交流」を行い、美しく住みよい町づくりを積極的に進めていることが高く評価

されたものです。表彰式には、内閣総理大臣をはじめ、農林水産大臣など国会議員とこの運動をいち早く進めている西ドイツからも多数出席され、世界が求めている「美しい町づくり、人づくり」に認められた意義深い受賞です。

東京からのたより⑤

7周年記念総会盛大に行われる 牛ヶ島会



3月2日、東京大塚に於て7周年を迎える総会が盛大に開催され、ふる里牛ヶ島より12名の代表が参加して、50名の出席となり、今までにない最高の盛り上がりとなり、楽しく1日を過ごしました。(写真)

記念撮影の後、総会に入り清水会長より7周年の喜びに満ちた話や、1年間の経過報告、会の発展を願っての挨拶があり、会計報告と監査結果の報告と承認の後、役員改選に入りました。その結果、会長には清水嘉吉氏が再選され、就任の挨拶と共に、役員の発表を行い、総会を終わりました。

第2部に入り、青柳川口町長、東京新潟県人会長等の祝電が披露されました。

次に、牛ヶ島代表12名の紹介と、保科総代、丸山町議の祝辞や、郷土の話があり、乾杯をして懇談にうつり昔語りや花咲き、会場は益々熱意があふれました。

ふる里の歌や、盆踊りが続き、郷土愛に満ちた温い友情の輪が大きく広がりました。

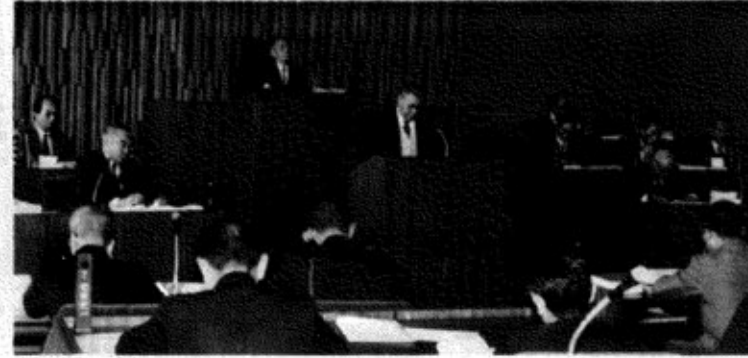
来年は川口町長の出席を切に要望する声多数の中、最後に万歳を三唱し、名残りを惜しみながら、午後4時散会、それは愉快な有意義な一日でした。(清水嘉吉記)

可決

町議会3月定例会

全議案、原案どおり

町議会3月定例会は、去る三月十五日終了し、昭和六十九年度当初予算や昭和六十年の補正など四十一議案が原案どおり可決されました。また去る三月二十五日臨時町議会が招集され、五議案も原案どおり可決されています。可決された主な条例制定、一部改正関係をお知らせします。



慎重に審議された町議会3月定例会 3/15議場

条例関係

一部改正

- ①町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例
- ②町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例
- ①②とも報酬や手当等を引き上げるもの
- ③町職員の休日・休暇に関する条例
- 町職員に準じたもの
- ④町督促手数料及び延滞金徴収条例
- 実状にあわせ督促手数料及び延滞金の徴収方法を変更するもの
- ⑤町税条例
- 町内における木材引取りは少ないため、実状にあわせ見直しをするもの
- ⑥老人憩いの家設置及び管理に関する条例
- ⑦総合福祉センター設置及び管理に関する条例
- ⑧川口農村教養文化体育施設の設置及び管理に関する条例

- ⑨運動公園の設置及び管理に関する条例
- ⑩町立学校施設使用料条例
- ⑦から⑩までの使用料の見直しを行い、使用者から照明料、冷暖房料をいただくもの
- ⑪学校給食センター設置条例
- 学校改築完了により、栄養指導センターを廃止するもの
- ⑫町交通安全対策会議条例
- 同委員の選任方法を変更するもの
- ⑬町国民健康保険条例
- 助産費支給を三万円増額し、十三万円にするもの
- ⑭水道条例
- 東部簡易水道を中央簡易水道に改名するもの
- ⑮課設置条例
- 課の名称を変更し、運動公園事業局を新設するもの
- ⑯町職員の給与に関する条例
- 事業局設置に伴い、事業局長の給与体系を明確にするもの
- ⑰町議会委員会条例
- 課の名称変更により、総務、社会文教、産業建設各委員会の事務分掌を変更するもの

人事

- ①町教育委員の選任
久島芳樹氏（西川口）
相沢みる子氏（川口）
が選任されました。
- ②町助役の選任
関 玉男氏（西川口）が選任されました。
- ③町収入役の選任
川上敏夫氏（川口）が選任されました。
- ④町教育委員会委員の選任
桜井文夫氏（川口）が選任されました。

その他

- ①町区域内の字の変更
中山地内の区域に大字和南津の飛び地があるため、これを整理し中山とするもの
- ②町営土地改良事業の施行
県単農業生産基盤整備事業（下夕島・前里・野田各地区の水路）を町営で行うための手続き。
- ③町道路線の廃止
- ④町道路線の変更
- ⑤町道路線の認定
町道七路線を実状にあわせ廃止・変更・認定をそれぞれ行ったもの。
- ⑥小千谷川口町衛生消防組合の負担金の分賦割合の一部改正
小千谷地区に建設される消防庁舎の用地費は小千谷市が全額負担するもの。
- ⑦町辺地総合整備計画の変更
田麦山、小高、木沢の各地区の生活環境整備を促進するため、総合的に計画を立て、実施するもの。

一般質問

企業誘致について

問 宮 忠 治 氏

質問内容
（1）企業誘致について
経済の低迷により今、多くの人々が町内に職場を求めている。工場誘致は経済の活性化に大きな役割を果たすため、大きな期待を寄せている。

- ①予想される業種は
- ②就労可能人員は
- ③誘致の可能性は

答 青 柳 町 長

定住構想の最終目的は「就業の場づくり」です。三つの質問内容は、

- ①予想される業種
食品製造業
- ②就労可能人員
八〇人程度
（大部分女子）
- ③誘致の可能性
五〇％

進出希望企業が、昨年七月

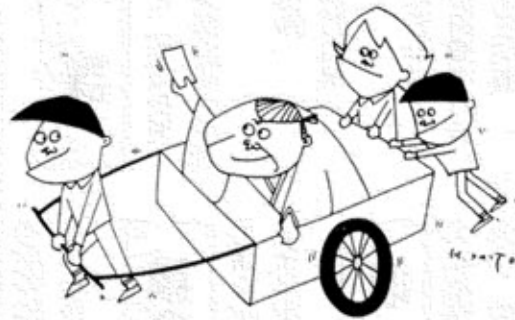
当町に対し、進出調査を開始以来、既設工場市が猛烈な引き止め策を行っているので、川口町への進出は相当困難と予想されます。
しかし、関連業種の進出も検討中であり、今後、今後も積極的に誘致運動を継続して行きます。
関越自動車道越後川口サービスエリア内への「レストラン設置」は現在調査中です。これが決定すると約八〇名の就労が確保される、有望な企業と言えます。これもさらに積極的な運動を進めています。ちなみに現在、町内には四十七社、一、二六五名が働いています。私は就任以来、新しい企業や増設された企業は、十四社、三三七名増加しています。

新潟県知事選挙

4月20日 投票日

投票日
日時 4月20日
午前7時から
午後6時まで
但し荒谷、小高、木沢、峠は時間の繰上げにより、午後4時まで
開票
日時 4月20日
午後7時30分
場所 町総合福祉センター

不在者投票
期間 3月31日から
4月19日まで
時間 午前8時30分から
午後5時まで
(土曜日の午後、日曜日でもできます)
※印かん持参のうえ、役場選挙事務室へおかけください。



贈らない
求めない
貰わない
三ない運動

町の行政機構を一新 4月1日スタート

運動公園事業局を新設

昭和六十一年四月一日から、町の行政機構が新しくなりました。厳しい低成長化に活力を与え、町民サービスの向上と行財政の効率化を図ったものです。

青柳町長は、助役、収入役、教育長の交代や機構改革に伴い、これまでの八課制から運動公園事業局を新設するなど一局七課制を行い、四月一日からスタートします。

機構改革は、(1)運動公園事業局と財政課を新設(2)企画、税務課を廃止(3)産業開発課は産業課、建設課は土木課にそれぞれ課名変更されます。

新たに設置される運動公園事業局は、従来の運動公園管理運営に加えて、今秋完成する新潟建設労働者研修福祉センターの運営・管理と今年実施設計が決まっている運輸省の観光レクリエーション地区施設整備事業(家族旅行村)

の建設事業を担当します。また、財政課は税務全般とこれまで総務課が担当していた財政を合わせて所管します。発展的解消された企画課の業務は、①企業誘致、広報、土地利用、登記事務は総務課②商工業振興、消費者行政、観光振興(一部)、統計調査は産業課③国土調査は土木課④町史編纂は教育委員会がそれぞれ担当します。

運動公園事業局

- ①運動公園施設の管理運営
- ②新潟建設労働者研修福祉センターの管理運営
- ③家族旅行村の開発整備
- ④観光開発

総務課

- ①秘書②職員人事③文書
- ④行政改革⑤企業誘致
- ⑥広報⑦土地利用
- ⑧消防防災⑨交通安全

財政課

- ①予算②交付税③町有財産

- ④入札⑤税務全般
- ⑥国保の保険料

土木課

- ①道路河川維持管理
- ②建築関係③県・町営住宅
- ④治山事業⑤森林保護
- ⑥林道⑦国土調査

企業課

- ①水道事業業務
- ②ガス事業業務

教育委員会

- ①学校教育②社会教育
- ③学校建設④文化財
- ⑤町史
- ⑥福祉センターの管理
- ⑦図書館⑧公民館
- ⑨学校給食

議会事務局

- ①議会事務
- ②選挙事務

収入役室

- ①現金預金管理
- ②決算③収入及び支払い

役場職員の異動を発令

4月1日 (敬称略)

助役 関 玉男
収入役 川上敏夫
教育長 桜井文夫

助役、収入役、教育長人事は、去る三月二十五日町臨時議会に提出され、同日、満場一致でそれぞれ同意を得ました。また、一般職は機構改革に伴い、全職員の五〇%、五十一

名の人事異動を発令しました。各課の主要人事は次のとおりです。(主任以上の配置を課の設置順に記載)

61年度 町政の方針

- 第1 心のふれあうコミュニティの形成〔連帯と協力・合意の形成〕
- 第2 豊かさを創造する条件整備の促進〔シビルミニマムの達成・定住構想のモデル町〕
 - (1) 中山高原の開発
 - (2) 国・県及び町の公共事業
 - (3) 農業の振興
 - (4) 商工業の振興
 - (5) 交流・誘客の促進
- 第3 教育施設整備と文化・スポーツの向上
 - (1) 学校教育施設整備の促進
 - (2) 教養文化の向上
 - (3) スポーツの振興
- 第4 福祉と健康の増進
 - (1) 福祉の充実

退職者

助役 古田島 正氏

一身上の都合により、後進に道を譲り勇退されたものです。長い間ご苦勞様でした。今後のご活躍を大いに期待します。

一般職員 用務員

渡辺ミチエ

運動公園事業局

- 事業局長 金子 真
- 課長補佐 阿部 義晴
- 課長補佐 渡辺 浩
- 係長 鈴木 政幸
- 係長 山田 功

総務課

- 課長 渡辺 政男
- 秘書室長 大岡 富一
- 課長補佐 大岡 公男
- 係長 桜井 兵治
- 係長 関 武司
- 主任 岡村由紀子
- 主任 真島 悦子

財政課

- 課長 保科 正紀

町民課

- ①総合窓口②戸籍住民登録
- ③印鑑証明④埋火葬
- ⑤保健指導⑥衛生教育
- ⑦予防接種⑧成人病対策
- ⑨ごみ及びし尿処理
- ⑩国民健康保険の運営
- ⑪老人保健

福祉課

- ①民生委員②生活保護
- ③各種福祉及び援護
- ④保育所⑤青少年健全育成
- ⑥国民年金

産業課

- ①農作物、家畜、養蚕振興
- ②農業委員会③集会所の管理
- ④農政の計画
- ⑤農業地域の整備
- ⑥農地利用⑦山村振興
- ⑧土地改良
- ⑨農村環境の改善整備
- ⑩商工業振興⑪消費者行政
- ⑫観光振興⑬統計調査

福祉課

- 課長 関 公一
- 係長 渡辺 善昭
- 主任 大矢恵美子

保育所

- ▽東部保育所 副参事・所長 阿部貴子
- ▽西川口保育所 所長 関 ナミ
- ▽上川保育所 所長 三富イシ子
- ▽田麦山保育所 所長 藤巻 洋子

産業課

- 課長 佐藤 誠
- 課長補佐 山田久一郎

土木課

- 課長補佐 星野 衛
- 係長 星野 孝
- 係長 丸山 耕一
- 主任 根津喜久子
- 課長 真島 淳
- 係長 岡村 謙
- 主任 丸山 定夫
- 課長 古田島正作
- 係長 関 久一
- 係長 宮 栄六

企業課

- 次長 内山 敦夫
- 給食センター長 小林利光
- 係長 関 達市
- 主任 津端 優子

収入役室

- 主任 川瀬 ミツ

議会事務局

- 局長 丸山 晃

教育委員長に 久島芳樹氏 同委員に 相沢みる子氏

町教育委員会委員に久島芳樹氏（西川口・五十歳）と相沢みる子氏（川口・六十三歳）が、町議会三月定例会において選任されました。

両氏は、前同委員の山田彦作氏、小林広吉氏の残任期間を引き継ぐもの。これに伴い、

去る三月六日、同委員会において教育委員長に久島芳樹氏が選任されました。両氏共に、教員経験者で地区民の信望も厚く、教育行政の重要性を深く認識しているところから、大きな期待が寄せられています。

人権よう護委員に 中村孝彰氏



中村孝彰さん（川口・67歳）が、3月1日付で法務大臣から人権よう護委員に委嘱されました。

前任者の山田彦作さんが任期満了となったためのもの。山田さんごろうさまでした。

人権よう護委員は、国民に保障されている基本的人権をよう護し、自由人権思想の普及高揚を目的とするもの。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

・相談内容

- ①いじめ②私的制裁③名誉信用等の侵害④村八分
- ⑤教育を受ける権利の侵害⑥強制圧迫⑦酷使虐待⑧生活権の侵害⑨その他お困りの問題

◎町の人権よう護委員

▽中村 孝彰さん（川口）▽村山 道龍さん（中山）
☎89-2314 ☎89-2713

町史編さん委員に感謝状

川口町史早期発行に努められた町史編さん委員ら五名に対し、去る三月十五日、議場において青柳町長から感謝状が贈られました。

感謝状を受けられた方々は、

- ①町史編さん委員長 丸山 池治氏（和南津）
- ②同 副委員長 保科 清氏（牛ヶ島）
- ③同 委員 佐藤 栄氏（西川口）
古田島慎市氏（川口）
- ④同 印刷製本者 御山勝堂

社長 山吉勝治氏（川口）の五氏。

通常、町史は完成まで五、六年かかります。これを五十七年五月スタート以来わずか三年余りで川口町史を発刊。加えて親しみやすいユニークな町史として各方面から高い評価を受けているため、この表彰となったものです。

▲表彰のあとの記念撮影



学校保健教育優良校 で表彰を受ける

…… 泉水小学校 ……

泉水小学校が、「学校保健教育優良校」として、このほど県学校保健会から表彰されました。

同校は、数年前から①歯みがきと虫歯予防②正しい姿勢③かぜ予防用一乾布まさつーなどをユニークな方法で児童指導を実施。昨年10月、この成果を発表し、学校保健会から認められたもの。

ちなみに今回の優良校は、29校。郡内では同校だけです。

略歴



西川口 久島芳樹氏

昭和三十三年大正大学文学部卒。川口中学校、田麦山中



川口 相沢みる子氏

学校等の教師を務める。宗教学法人安養寺住職勤続三十五年。町社会教育委員、民生委員、保護司等を歴任。五十歳・西川口。

台北高等女学校卒。同年台北龍山公学校勤務以来、松代川井、田麦山各小学校の教師を二十八年間務める。通産省消費生活改善監視員、県・町消費生活改善推進員、同相談員、県教育モニターを歴任。六十三歳・川口。

教職員人事異動

学校名	転出者			転入者		
	職名	氏名	転出校	職名	氏名	旧任校
泉水小	校長	白井 研一	山ノ脇小	校長	佐藤 正	池ヶ原小
	教諭	秋山 政雄	東小千谷中	教諭	関 和夫	東 小
	"	山賀由紀子	塩 殿 小	"	川上 祐子	竹 沢 小
川口小	"	行方さち子	浦 佐 小	"	会田 宏子	条 南 小
				養 教	(臨時職員)	
	校長	笹川 秀夫	退 職	校長	峰村 辰典	原 小
田麦山中	教諭	西脇 玲子	退 職	教諭	佐藤 銀子	田麦山小
	"	渡辺 茂樹	小栗山小	"	目黒 綾子	湯 沢 小
	"	山崎 恭子	南本町小	"	深沢美佳子	巻 南 小
木沢小	"	飯川真理子	川 谷 小	"	野上 茂美	新 採用
	"	小林 久則	内 郷 小	"	渡辺 裕之	新 採用
	主事	佐藤 一枝	片 貝 小	主査	広川 忠	下 条 小
川口中	教諭	柳田多茂津	退 職	教諭	原 和幸	水 原 小
	"	佐藤 銀子	川 口 小	"	諏訪部淳子	上川西小
	"	桜井佐恵子	川 井 小	"	村山由美子	万 代 小
川口中	主事	伊藤 大介	原 小	事務員	(臨時職員)	
	校長	鈴木 彬	宮 本 小	校長	高野 登吉	十日町教委
	教諭	土田 敬彦	塩 谷 小	教諭	篠宮 敏明	本 条 小
川口中	教諭	河原 昌	小 出 中	教諭	菊地かほる	小 出 中
	"	三浦 伸一	糸 魚 川 中	"	桐生 一郎	小 国 中
	養 教	宮下 シズ	宇 賀 地 小	養 教	馬場 良子	中 里 中
川口中	主事	星 祐寛	守 門 中	主査	山田 和子	小 出 中

スポーツコーナー

ス キ ー

第2回川口ジュニアスラローム大会
▽小学低学年 男子
1位 佐藤 秀明 川口ジュニア

▽小学高学年 男子
1位 笹崎 貴之 川口ジュニア

▽中学 男子
1位 大淵 正文 川口ジュニア

町民少年少女アルペン大会
▽小学高学年 男子
1位 小林 克久 川口小

バレーボール

町民バレーボール大会（一般・婦人の部）
▽日 時 昭和61年4月27日(日)
午前8時30分から

▽場 所 川口中学校体育館
▽参加資格 サークル、職場、地域のチーム
▽申込み 4月15日までにバレーボール協会へ
(TEL 89-3111)

卓球教室

▽日 時 毎週木 PM7:00~PM9:00
▽場 所 福祉センター体育館
▽会 費 年額 1,000円
▽申し込み先 教育委員会 (☎89-3111)
卓球協会 (☎89-2055)

講演会

川口は魚沼文化の入口

川口から始まっている川口は魚沼文化の入口

「魚沼川文化史」と題した講演会が、去る三月九日、町民文化会館で行われました。

講師は、六日町郷土史家、田辺萬次郎氏。参加者は町内の郷土研究者を中心とした二十数名。

田辺氏は、川口町史を片手に、ユーモアをまじえ熱弁をふるいました。

特に川口本陣の説明は、安藤広重の「東海道五十三次」を例題に、スライド上映しながら、おもしろおかしく説明し場内は爆笑の連続。

最後に田辺氏は、「川口町史からは学ぶことがたくさんある。個人名が記入してあるとともに文章がわかりやすい、近隣町村にはないユニークな非常に良いこの町史を有効に活用してほしい」と語っていました。



魚沼川文化史